

第 310 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和 3 年 11 月 10 日

株式会社エフエム石川

第 310 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日・開催場所

2021 年 10 月 20 日（水） 午後 2 時 ～
I T ビジネスプラザ武蔵 5F 「研修室 3」
（金沢市武蔵町 14 番 31 号）

2. 委員の出席

総委員数	7 名
出席委員数	6 名

出席委員の氏名（50 音順）

委員長：柳澤良一

委員：金井辰樹、工藤彩子、久保 勉、平木孝志、宮川昌江

3. 議題

業務概要の報告

番組試聴と質疑・意見交換

議事内容

[業務概要の報告]

10月の番組改編でネット番組を中心に1週間で7番組、合計537分の新番組や企画変更があり改編率が5.4%となったことが報告されました。主な新番組は、月曜日から金曜日の午前11時30分から放送のお昼のワイド番組「Otona no Radio Alexandria」や日曜日の午後1時から放送の秋元康さんが出演する「いいこと、聴いた」です。

イベント関連では、9月3日にANAクラウンプラザホテル金沢で開催された「女性のためのマネーセミナー」に84名の参加があったこと、また9月16日と17日に開催された「クリーン・ビーチいしかわ2021 金沢・白山」に、団体・個人合わせて、およそ800名の参加があったことが報告されました。

[番組の試聴と質疑・意見交換]

【試聴番組】

番組タイトル：いのちの森 voice of forest

放送日時：2021年10月3日(日) 7:00~7:25

出演：高橋万里恵（フリーアナウンサー）

ゲスト：阿部寛行（「海の見える命の森」実行委員会・副実行委員長）

【番組内容】

東北の被災地沿岸部に“いのち”を守る森の防潮堤を築くことをめざす『鎮守の森のプロジェクト』をはじめ、全国に広がる植林活動や森林保護の取り組みにスポットを当てるプログラムです。様々な分野で活躍する「森の賢人」たちの声に耳を傾け、森と共存する生き方を考えていきます。

今回はゲストの阿部さんに、宮城県南三陸町の「海の見える命の森」で森をつくる意味・願いを聞いています。

■工藤彩子委員

「いのち」というタイトルはキャッチフレーズのようなものかと思っていましたが、想像以上に重くて深かったです。仕事柄木材を扱うことが多いのですが、森にここまでフォーカスしている番組があることに驚きました。災害時に木を使うことなど興味深い話が多く、もっと聞いていたいと思いました。AIGのビジネスガードという商品や取り組みについて知らなかったので、宣伝だけでなく社会貢献もしているということを知ることができ、25分間を有効に使えていると感じました。また、音楽をじっくりと聞くのも大事だと思いますが、良

い内容のときは曲を短くするような構成でも良かったです。全体を通して、タイトルの意味をよく理解できた 25 分間でした。

■金井辰樹委員

深い話で内容も盛りだくさんなので、しっかり聞いていないとよくわからなくなってしまうというのが全体の印象です。また、一般的に東日本大震災が起こった 3 月 11 日前後は災害についてよく報道されていますが、それ以外の時にも継続的に放送を行っているのは良いと思います。番組導入の部分が勿体ないと感じました。「いのちの森」に繋がっていく内容であればより良かったです。

防災・減災の話になっていく中で、少ない木で火を使う話などはこの番組の尺では消化しきれないとも感じました。また、阿部さんは「備災」という言葉を使っていますが、「備災」について高橋アナウンサーがもう少し説明を求めてもよかったのではと思いました。話の切り替えが分かりにくいところも何点ありました。しかし普段から災害について放送をするという点はよかったです。

■久保勉委員

日曜日の朝に放送するには、初めて聴くと分かりにくい番組だと思いました。この番組には曲は余分で長いと感じました。また、高橋アナウンサーの声は優しくいいのですが、阿部さんの口調は日曜日の朝の番組としては少し強かった印象があります。また、高橋アナウンサーが現地へ行った様子、光景が浮かばず、いつ・どこに行ったかという丁寧な説明が足りないと感じました。さらに現場で高橋アナウンサーが補足説明などを加えるともっと聞きやすかったのではと思います。素晴らしい活動をされているので、阿部さんたちの活動がいまひとつ伝わってこなかったのはもったいないと思いました。構成を変えて作れば、また違ったいい番組になると感じました。

■宮川昌江委員

東日本大震災が起こった 3 月 11 日だけでなく、災害のことを思い起こさせる番組を作っていることや、高橋アナウンサーの声が聞きやすかったことは良かったです。番組冒頭の柿の木の話が本編に繋がっていなかったのが気になりました。自然を活用して災害に備える「備災」という言葉があるのを初めて知りました。とても大切なことなので、改めてリスナーに伝えることは大変良かったです。

話の中に出てきた「おくどさん」が何なのかが分からなかったです。また、曲が長くて話が短くなるのはもったいないと思いました。全体を通して阿部さんの喋り方は少しだけ圧を感じましたが、良い番組でした。

■平木孝志委員

タイトルを見て内容を楽しみにしていましたが、話が盛り沢山すぎて、「鎮守の森のプロジェクト」や「森と共存」などの伝えるべき内容がぶれていた印象を受けました。本題を絞って構成し直したほうが良いのではないかと思います。取り上げられていた一つの話題で、それぞれに番組ができてしまうような良いテーマばかりなので、絞り切れていないのが勿体なかったです。

■柳澤良一委員長

初めて聞く言葉が多く、阿部さんの思いは分かりますが、言葉の説明がないためあまり伝わってきませんでした。リスナーへの配慮として、高橋アナウンサーが言葉の補足や説明を繰り返したり、説明に対する質問をする必要があったと思います。具体的に言うと、「防災・減災、伝承プログラム」が「伝承」か「減少」なのか聞き取りにくかったことや、「共助」はどんな字を書くのか、「備災」「おくどさん」などの意味もすぐには理解できませんでした。「熱源プログラム」も言葉だけ聞いてもいまひとつ分かりませんでした。ホームページを見ると分かり易く書いてあり、これを見てやっと理解できました。全体を通して番組の内容と番組作りの姿勢は良かったのですが、伝える内容についての説明がもうひとつで映像が浮かばないという意見が多かったと思います。

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第310回番組審議会の議事概要の公表

令和3年11月6日(土) 19:55 ~ 20:00 に放送

掲載書面の備え置き、及びインターネット・ホームページへの掲載